

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(市町総括表)
【単独・連携事業】

市町名	那須塩原市
-----	-------

(単位:円)

No.	単位事業名		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計
1	学びが育む地域の宝～伝統芸能継承と住民連携	総事業費					441,525	441,525
		うち市町支出額					264,000	264,000
		うち県交付金					132,000	132,000
2	夏休み特別企画新日本フィルメンバーによる「音づくりワークショップ」	総事業費					420,183	420,183
		うち市町支出額					258,000	258,000
		うち県交付金					129,000	129,000
3	花咲くぼっぼ通り	総事業費				560,132	954,972	1,515,104
		うち市町支出額				300,000	500,000	800,000
		うち県交付金				150,000	250,000	400,000
4	世代のつながりコンサート	総事業費			492,636		851,463	1,344,099
		うち市町支出額			300,000		471,000	771,000
		うち県交付金			150,000		235,500	385,500
5	第一分団消防団PR事業	総事業費			800,242	807,340	1,058,656	2,666,238
		うち市町支出額			300,000	500,000	480,000	1,280,000
		うち県交付金			150,000	250,000	240,000	640,000
6	こども体験フェスティバル	総事業費				1,150,000		1,150,000
		うち市町支出額				300,000		300,000
		うち県交付金				150,000		150,000
7	那須地区民謡・三味線等の伝統音楽普及事業	総事業費				320,000		320,000
		うち市町支出額				288,000		288,000
		うち県交付金				144,000		144,000
8	きらサバ(きらむぎサッカーパーク)交流事業	総事業費			453,400	811,000		1,264,400
		うち市町支出額			300,000	500,000		800,000
		うち県交付金			150,000	250,000		400,000
9	「青空食堂」をとおした地域交流の推進事業	総事業費			412,948	745,000		1,157,948
		うち市町支出額			300,000	500,000		800,000
		うち県交付金			150,000	250,000		400,000
10	産前からの切れ目ない支援～妊娠中から地域とつながりがもてるように	総事業費		229,953				229,953
		うち市町支出額		206,000				206,000
		うち県交付金		103,000				103,000
11	社会的処方「つながりが感じられる埼玉コミュニティ」	総事業費		246,449				246,449
		うち市町支出額		140,000				140,000
		うち県交付金		70,000				70,000
12	農業体験塾「元気のらクラブ」	総事業費		226,139				226,139
		うち市町支出額		86,000				86,000
		うち県交付金		43,000				43,000
13	地域による子育て交流事業	総事業費		390,711				390,711
		うち市町支出額		172,000				172,000
		うち県交付金		86,000				86,000
市町計		総事業費	0	1,093,252	2,159,226	4,393,472	3,726,799	11,372,749
		うち市町支出額	0	604,000	1,200,000	2,388,000	1,973,000	6,165,000
		うち県交付金	0	302,000	600,000	1,194,000	986,500	3,082,500

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	那須塩原市
事業名	学びが育む地域の宝～伝統芸能継承と住民連携
事業主体の名称	埼玉子供おはやし会
代表者の名称	高嶋 誠一
事業主体の所在	〒325-0033 那須塩原市埼玉78-64
事業主体の概要	・団体の目的:無形文化財の理解を広く深め、保存・伝承する。 ・設立年月日:平成24年7月16日 ・構成員等:26人
当該事業に係る地域の現状と課題	地域住民のつながりの希薄化が課題となっている一方で、おはやしの演奏が披露できない時期(コロナ禍)を経て、祭りをはじめとしたおはやしでのにぎわいは地域のつながりを強めることが再認識されている。また、無形文化財である地域のおはやしを伝え広め、次世代へ継承し、活動を盛り上げるために多くの子どもたちが、おはやしと触れ合う機会を設けることが必要である。
事業目的	おはやしの伝統芸能継承を軸に、地域の人のつながりを深める。世代間交流をはじめ、子育て世代のネットワークや、不登校児童生徒などの第三の居場所として機能させる。
事業概要	○5月 機材(太鼓・笛など)購入による演奏環境整備 6月～8月 練習 ○祭りによる地域住民・子ども双方にとっての文化・芸能の共有の機会創出 8月 9日(土) 黒磯盆踊り出演 指導者7名、子ども17名 8月24(土)・25日(日) 埼玉こども盆踊り出演 指導者7名、子ども8/24 16名、8/25 10名(雨天による中断で25日に延期) ○世代間交流 9月7日(日) 敬老会でのおはやし演奏披露(南埼玉自治公民館)指導者6名、子ども13名 9月14日(日) 敬老会でのおはやし演奏披露(厚崎公民館)指導者6名、子ども11名 11月のイベントについては、中心的存在の中学生の受験等に伴い、出演困難となり見送り。 [令和8年度] 令和7年度の活動を継続し、地域のつながりと子どもたちの自己肯定感を高める。
に係る市町総合戦略の目標及び施策	各市町の戦略から抜き出して記載 【基本目標4】安心して住み続けたい魅力的な地域をつくる 【具体的な施策】⑥生涯学習、文化・芸術、生涯スポーツの充実 【目標指標】本市に住み続けたいと思う人の割合【現状値(R1)】65.6% → 【R9】上昇を目指す(75%以上) コミュニティスクールの導入率【現状値(R3)】0% → 【R9】100%

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳					(単位:円)	
		年度	年度	令和7年度	支援期間の	支援期間の
事業内容		箇条書きで記載		・おはやし練習 ・盆踊り出演 ・敬老会出演		・おはやし練習 ・盆踊り出演 ・敬老会出演
事業費				441,525	441,525	441,525
	市町支出金 (ソフト事業分)			264,000	264,000	0
		うち県交付金		132,000	132,000	
	市町支出金 (ハード事業分)			0	0	0
		うち県交付金		0	0	
	その他自主財源等		0	0	177,525	177,525

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須塩原市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	学びが育む地域の宝～伝統芸能継承と住民連携	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	264,000	
自己負担金	75,196	
その他	38,000	出演料
自己負担金(対象外分)	64,329	
計	441,525	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
備品購入費	282,000	234,000	117,000	48,000	締太鼓2丁掛
消耗品費	40,260	25,000	12,500	15,260	篠笛
保険代	9,600	5,000	2,500	4,600	行事参加者の傷害危険担保契約
補助対象外経費	109,665	0	0	109,665	イベント出演弁当代、楽器購入
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	441,525	264,000	132,000	177,525	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	那須塩原市
事業名	夏休み特別企画新日本フィルメンバーによる「音づくりワークショップ」
事業主体の名称	一般社団法人那須クラシック音楽祭
代表者の名称	矢野 晴子
事業主体の所在	〒325-0302 那須町高久丙1147-101
事業主体の概要	・団体の目的:クラシック音楽を上質な演奏で発信することにより、音楽文化の普及に努めることを目的とする。 ・設立年月日:平成30(2018)年1月27日 ・構成員等:5人
当該事業に係る地域の現状と課題	地域の特徴・現状・課題等(事業の内容と関連するもの)を記載 昨今、子供たちの余暇の過ごし方と言えば、ゲームや動画視聴に時間を費やす割合が高い。放課後の居場所のなさや、部活動の地域移行が進む中で「経験、体験」の機会も減っている。その結果「自分が何にときめくのか」を知らず幼少期を過ごす子供も多い。
事業目的	プロのオーケストラメンバーによる演奏会と音づくりのワークショップを開催し、参加する音楽活動の楽しさを体感することで、子供たちの音楽にときめく気持ちを刺激する。子どもたちから自由な音楽を引き出し「考える力、表現する力、創作する力」を養う。
事業概要	国内トップクラスのプロオーケストラ新日本フィルハーモニー交響楽団の特別編成メンバー5名による「音づくりのワークショップ」開催 日時:8月3日(日)全3回 場所:那須野が原ハーモニーホール小ホール 講師:新日本フィルハーモニー交響楽団メンバー5名 内容:「動物の謝肉祭」の楽曲を使ったワークショップ 1回目 0歳～未就学児の親子向けミニコンサートとワークショップ(45分程度)参加者149名 2回目 小学校低学年向けワークショップ(80分)27名 3回目 小学校高学年・中学生向けワークショップ(80分)26名 [令和8年度] 令和7年度の活動を継続し、子供たちが自分で考えてやり遂げる力を伸ばす。 7月26日(日)「新日フィルメンバーによる音楽の夏祭り 2026」 10月24日(日)「須川展也とみんなの吹奏楽祭」～地域でつながる、最高の吹奏楽DAY～
に係る市町総合戦略の目標及び取組	各市町の戦略から抜き出して記載 【基本目標4】安心して住み続けたい魅力的な地域をつくる 【具体的な施策】⑥生涯学習、文化・芸術、生涯スポーツの充実 【目標指標】本市に住み続けたいと思う人の割合【現状値(R1)】65.6% → 【R9】上昇を目指す(75%以上) 【KPI】コミュニティスクールの導入率【現状値(R3)】0% → 【R9】100%

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳					(単位:円)	
		年度	年度	令和7年度	支援期間の	支援期間の
事業内容				・音づくりワークショップ の開催		・新日フィルメンバーによる音楽の夏祭り ・世界的サックスプレイヤー(須川展也)と全世代での吹奏楽祭
事業費				420,183	420,183	1,270,000
	市町支出金 (ソフト事業分)			258,000	258,000	500,000
		うち県交付金		129,000	129,000	
	市町支出金 (ハード事業分)			0	0	0
		うち県交付金		0	0	
	その他自主財源等		0	0	162,183	162,183

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須塩原市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	夏休み特別企画新日本フィルメンバーによる「音づくりワークショップ」	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	258,000	
事業収入	120,500	チケット収入
自己負担	41,683	
計	420,183	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	131,136	80,000	40,000	51,136	出演講師料
旅費	41,690	36,900	18,450	4,790	講師宿泊費、交通費
印刷製本費	29,579	26,000	13,000	3,579	ポスター、チラシ、プログラム
通信運搬費	700	600	300	100	郵便代 案内送付
保険料	5,000	4,500	2,250	500	来場者分
使用料	93,542	50,000	25,000	43,542	那須野が原ハーモニーホール 使用料、著作権使用料
委託料	94,140	50,000	25,000	44,140	受付・ドア係運営スタッフ、チラシ・プログラム 製作費、楽器運搬費、チケット販売手数料
消耗品費	11,394	10,000	5,000	1,394	事務用品、プリンターインク 代、封筒代
補助対象外経費	13,002	0	0	13,002	飲食費
				0	
計	420,183	258,000	129,000	162,183	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	那須塩原市
事業名	花咲くぼっぼ通り
事業主体の名称	ぼっぼ通り花の会
代表者の名称	金子 哲也
事業主体の所在	〒329-2753 那須塩原市五軒町1-13
事業主体の概要	・団体の目的:市民の楽しい散策の場と交流の場をつくりあげ、市民社会の生活の向上につなげる。 ・設立年月日:令和4年10月5日 ・構成員等:45人
当該事業に係る地域の現状と課題	草が茂り荒れた土地になっているぼっぼ通りを、きれいな花の咲く道にするため活動を始めた。通年で花が見られるよう整備するためには継続した活動を要する。また、それに伴うボランティアを始めとした協力が必要となる。
事業目的	市民が協働して地域の憩いの場を創出し、中心市街地を活性化させ、市民の健康づくりや交流の場とする。また、緑豊かで快適なまちづくりのため、ボランティアとして市民自らが様々な花を植栽し、緑化の推進を図る。
事業概要	市民ボランティアを募り、東野鉄道の軌道跡である「ぼっぼ通り」の緑化活動を行いながら市民の交流を図った。 ○通年 四季様々な花の植栽、バラの管理 ○4月～1月 除草作業や花壇の耕し、剪定、消毒、花植え、水やり ○毎月第一水曜日 ガーデンアドバイザーとの今後の話し合い 各種イベント 4月13日(日) ぼっぼ通りウォーキング 参加者約30名 対象:地域住民他 7月21日(月) 「流しそうめんを楽しもう!!」 ぼっぼ通りに植えたラベンダー摘み、じゃがいも掘りとじゃがバターづくり、流しそうめんによる交流 参加者約50名 対象:地域住民他 6月20日先進地視察「軽井沢タリアセン」参加者23名 対象:会員 [令和8年度] 令和7年度の活動を継続し、市民の交流の場を提供する。
に係る市町総合戦略の目標及び数値目標	【基本目標4】安心して住み続けたい魅力的な地域をつくる 【具体的な施策】⑤市民協働による地域づくりの推進、中心市街地の活性化 【目標指標】本市に住み続けたいと思う人の割合【現状値(R1)】65.6% → 【R9】上昇を目指す(75%以上) 自治会加入率【現状値(R4)】59.4% → 【R9】60%

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

		令和3年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の	支援期間の
事業内容			・花の植栽 ・除草作業、花壇の耕し、剪定、消毒、花植え、水やり ・ガーデンアドバイザーとの話し合い ・イベント事業	・花の植栽 ・除草作業、花壇の耕し、剪定、消毒、花植え、水やり ・ガーデンアドバイザーとの話し合い ・イベント事業		花の植栽 ・除草作業、花壇の耕し、剪定、消毒、花植え、水やり ・ガーデンアドバイザーとの話し合い ・イベント事業
事業費			560,132	954,972	1,515,104	954,972
市町支出金 (ソフト事業分)			300,000	500,000	800,000	0
	うち県交付金		150,000	250,000	400,000	
市町支出金 (ハード事業分)			0	0	0	0
	うち県交付金		0	0	0	
その他自主財源等		0	260,132	454,972	715,104	954,972

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須塩原市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	花咲くぽっぽ通り	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	500,000	
会費	145,000	
自己資金	309,972	
計	954,972	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
原材料費	633,791	300,000	150,000	333,791	花苗, 球根, ばら苗木, 肥料 代他
消耗品費	266,397	180,000	90,000	86,397	噴霧器, バラ用アーチ, フェン ス, ガゼボ, 花用支柱他
啓発用消耗品費	2,052	1,400	700	652	ガス台、ジョウロ他
手数料	3,750	2,500	1,250	1,250	可燃ごみ処分手数料
燃料費	13,006	11,100	5,550	1,906	資材運搬時外部協力者ガソリ ン代
保険料	6,300	5,000	2,500	1,300	18人分
補助対象外経費	29,676	0	0	29,676	飲食代
				0	
				0	
				0	
計	954,972	500,000	250,000	454,972	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	那須塩原市
事業名	世代のつながりコンサート
事業主体の名称	ファミリープラスバンドمامソウル
代表者の名称	石井 百合子
事業主体の所在	〒325-0033 那須塩原市埼玉6-1397
事業主体の概要	・団体の目的:一般の吹奏楽団体の活動は夜の練習が多く、子どもを連れて活動できる環境にはない。子育てに忙しい世代(特に母親)が子ども連れでも参加できる、昼間に活動する吹奏楽サークルをつくるため当団体を立ち上げた。 ・設立年月日:平成19年6月15日 ・構成員等:55人
当該事業に係る地域の現状と課題	地方で気軽に聞きに行けるコンサートが少ないため、特に子どもたちが生の音楽に触れられる機会が少ない。 また、子育て世代の活動の場及び子どもたちが活動できる吹奏楽団が少ない。
事業目的	子育て世代のメンバーがコンサートを行うことを通して子育て中でも趣味を強みに活動できる場があることを知ってもらい、音楽をきっかけに子育て世代の横の広がりを作る。 音楽部の入部者が減少している等小中学生が音楽に接する機会も減少していることから、小中学生に音楽を身近に感じてもらい音楽人口を増やす。
事業概要	当該年度の実施内容、翌年度以降の取組等を簡潔に記載 8月24日(日) 15:30開演 場所 那須野が原ハーモニーホール 料金 無料 対象者 市内及び近隣市町(主に大田原市、那須町を想定)の子どもたち等 演奏者 ファミリープラスバンドمامソウル 49名、キッズバンドNASUミルキープラス 19名 スタッフ 31名 来場者449名 内容 多くの人が耳にしたことがある映画音楽を中心に、見て楽しめるコンサートを開催 『映画音楽コンサート』をテーマにキッズバンドNASUミルキープラス単独3曲、مامソウルとの合同2曲、مامソウル単独 9曲を演奏。 [令和8年度] 小規模の演奏会や各種訪問演奏、小中学生を対象としたキッズバンドの指導 地域のキッズバンドを集めた音楽祭の開催、部活動地域移行への協力。
に係る市町総合戦略の目標及び取組	【基本目標4】安心して住み続けたい魅力的な地域をつくる 【具体的な施策】⑥生涯学習、文化・芸術、生涯スポーツの充実 【目標指標】本市に住み続けたいと思う人の割合【現状値(R1)】85.6% → 【R9】上昇を目指す(75%以上) 【KPI】コミュニティスクールの導入率【現状値(R3)】0% → 【R9】100%

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳				(単位:円)	
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の
事業内容		・大人ジブリコンサート ・各種訪問演奏	・小規模の演奏会 ・各種訪問演奏	・キッズバンドと共演する映画音楽コンサート	支援期間の
					・小規模の演奏会 ・各種訪問演奏 ・キッズバンドの音楽祭 ・部活動地域移行への協力
事業費		492,636		851,463	1,344,099
市町支出金	市町支出金(ソフト事業分)	300,000		471,000	771,000
	うち県交付金	150,000		235,500	385,500
	市町支出金(ハード事業分)				0
	うち県交付金				0
	その他自主財源等	192,636	0	380,463	573,099
					851,463

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須塩原市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	世代のつながりコンサート	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	471,000	
自己資金	380,463	
計	851,463	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
使用料	117,550	82,000	41,000	35,550	会場備品、照明使用料
印刷製本費	35,980	24,500	12,250	11,480	チラシ、ポスター、プログラム
通信運搬費	61,604	41,000	20,500	20,604	チラシ郵送費等、楽器運搬トラック、備品・消耗品購入時送料
消耗品費	74,208	50,000	25,000	24,208	演出道具材料、衣装材料等
報償費	150,000	110,000	55,000	40,000	外部指導
委託料	55,000	38,500	19,250	16,500	照明、カメラマン、エキストラ
備品購入費	178,600	125,000	62,500	53,600	貸し出し用楽器(バスクラリネット)
補助対象外経費	178,521	0	0	178,521	飲食費、人件費
				0	
				0	
計	851,463	471,000	235,500	380,463	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	那須塩原市
事業名	第一分団消防団PR事業
事業主体の名称	那須塩原市消防団黒磯支団第一分団後援会
代表者の名称	小泉 信三
事業主体の所在	〒325-0013 那須塩原市鍋掛1087-1331
事業主体の概要	・団体の目的: 那須塩原市消防団黒磯支団第一分団内の消防運営及び消防施設の充実に協力する。 旧黒磯地区の自治会長から構成され、消防団への活動支援を行う。 ※活動に必要な備品購入の支援、消防団操法競技大会出場に必要な経費支援など ・設立年月日: 昭和32年4月 ・構成員等: 9,983世帯
当該事業に係る地域の現状と課題	那須塩原市消防団は地区ごとに分かれており、それぞれ地域に密着しながら、地域の安心安全のために活動している。団員の年代の人口が少なく、また、消防団活動への理解が不足しているため消防団員の後継者不足が問題となっている。
事業目的	消防団員の活動を理解してもらうために、消防団の活動紹介やPRを行う。特に、将来の消防団員候補ともいえる子どもたちに向け、身近な大人の雄姿を憧れと感じてもらい、消防団は地域を守る大切なボランティア活動であることを理解してもらう。
事業概要	【令和7年度】 ①那須塩原市内消防団に波及させるため、黒磯支団が先行し消防団員確保のためのPR事業(カレンダー作成)を実施。11,000部作成し、地区内の自治会員全戸配布。幼稚園、保育園、小中学校、高等学校、関係機関等にも配布した。 ②少年少女消防団理解促進事業として、少年少女消防クラブの創設、育成をする予定であったが、後援会側の体制が不十分で、学校の授業、公民館の事業等において子供たちの募集、集団育成までできなかった。既存の少年団体(響キッズ)に出初式に協力してもらうこと、また児童、幼児に出初式に参加してもらい、少年少女に消防団の理解促進を図ること、に計画を変更した。(那須塩原市「令和7年度市民提案型協働のまちづくり支援事業補助金変更承認申請」を提出し、令和7年11月28日付で変更承認。変更申請による交付決定額の増減なし。わがまちつながり構築事業の変更申請不要であること協議済み) ③1月3日(土)に開催した出初式を活性化。参加者約150名。 2つの保育園で親子合わせて約100人が出初式行進に参加した。当日の行進曲演奏を黒磯小学校児童を中心とする那須塩原響キッズ吹奏楽団にお願いし、子どもたちに消防団を身近な存在としてPRした。 【令和8年度】 ・各地区で行われるイベント等で消防団活動のPRを実施していく。
に係る市町総合戦略の目標及び数値目標	各市町の戦略から抜き出して記載 【横断的目標】新しい時代の流れを力にする 【具体的な施策】①ニューノーマル(新たな社会)～時代の変化に柔軟に適応した安全安心なまち～ 【KPI】自主防災組織の世帯カバー率【現状値(R3)】81.6% → 【R9】95%

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の	支援期間の
事業内容		・カレンダー作成配布	・消防団理解促進講演会開催 ・カレンダー作成配布 ・協力団体、企業との連携 ・子どもたちが消防団活動に触れるきっかけづくり	・カレンダー作成配布 ・協力団体、企業との連携 ・子どもたちが消防団活動に触れるきっかけづくり		・イベント等で消防団活動のPR ・子どもたちが消防団活動に触れるきっかけづくり
事業費		800,242	807,340	1,058,656	2,666,238	1,058,656
連絡先	市町支出金 (ソフト事業分)	300,000	500,000	480,000	1,280,000	0
	うち県交付金	150,000	250,000	240,000	640,000	
	市町支出金 (ハード事業分)			0	0	0
	うち県交付金			0	0	
	その他自主財源等	500,242	307,340	578,656	1,386,238	1,058,656

市町担当情報		
担当課(グループ・係)名		
担当者名		
連絡先	電話	
	FAX	
	E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	那須塩原市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	第一分団消防団PR事業	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	480,000	
自己資金	578,656	
計	1,058,656	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
消耗品費	34,722	26,000	13,000	8,722	USB、パソコンインク、 封筒、光沢紙他
印刷製本費	789,404	400,000	200,000	389,404	カレンダー、出初式チラシ
報償費	130,000	50,000	25,000	80,000	カレンダー編集、出初式協力 金、吹奏楽公演
通信費	6,870	4,000	2,000	2,870	ハガキ、切手代
補助対象外経費	97,660	0	0	97,660	計画外の消耗品・謝礼、飲食 費
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	1,058,656	480,000	240,000	578,656	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合